



Heartful Innovation

INFRATEC

ゆとり やすらぎ あたたかさのある街づくり それが私たちのコンセプトです。

アーチカルバート

軽量化による経済性と高盛土が可能です。

アーチカルバートはボックス形に比べ上部荷重が大幅に低減されるため軽量化による経済性ととも高盛土への対応が可能です。

■特長

① ゴム輪による高い止水性

アーチカルバートは、継手部にゴム輪を使用することにより、高い止水性を確保することが出来ます。

② ゴム輪の弾力性による可撓性

アーチカルバートは、ゴム輪を使用しているため、地盤の多少の不同沈下に対しても、従来のモルタルコーキングとちがい、ゴム輪の弾力性による可撓性が発揮され漏水の心配がありません。

③ 工期の短縮による経済性

アーチカルバートは、ゴム輪を使用するため、継手部にモルタル目地を施す必要がなく施工が簡単で、工期の短縮による経済性が発揮されます。

- I 形…標準厚さで標準鉄筋のもの
- II 形…標準厚さで鉄筋量を増加させたもの
- 特厚形…I形、II形より約3割厚さを増加させたもの
- 超特厚形…特厚形の底版厚を増したもの

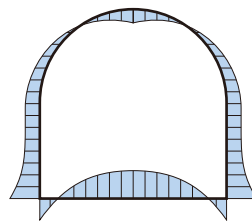


■用途

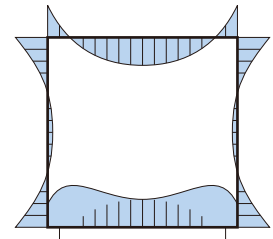
1. 下水道用、排水路用、地下河川用
2. 地下道用、共同溝用等



アーチカルバートの曲げモーメント



ボックスカルバートの曲げモーメント



■高い強度による経済性

アーチカルバートは、上部がアーチ形、下部がボックス形をしているため、上部の荷重は軸方向圧縮力として伝達され、部材の上部及び側壁に生じる曲げモーメントは、ボックス形に比べて大幅に低減され高い強度をもつことが出来ます。このため、大きい土被りに対して特に有効であり、経済性が発揮されます。

施工方法

基礎の施工

アーチカルバートの基礎は、定められた定規金物（アングル）を埋め込んだ基礎ベースを築造して下さい。



据付け

基礎ベースの上にカラ練りした敷きモルタルを施し、製品を据付けて下さい。



接合(1)

製品の受け口、ゴム輪をウエス等でよく清掃後、滑剤をハケ等で均等に塗布して下さい。

[注意事項]

- 大口径のゴム輪を装着する時は、十分な足場を確保して行って下さい。



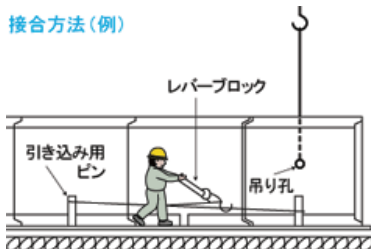
接合(2)

接合するアーチカルバートを、多少吊り上げ気味にし、レバーブロック、チルホール等で引き込んで下さい。

[注意事項]

- レバーブロック、チルホール等は、製品重量の6割以上の能力を

接合方法(例)



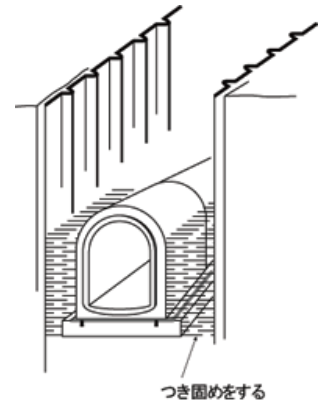
目地及び吊り孔の仕上げ

吊り孔は、ゴム栓を打ち込み後、引き込み孔と同じく、モルタル仕上げをして下さい。また、継手部のスキ間に化粧目地が必要な場合はモルタル目地を施して下さい。



埋め戻し

埋め戻しは、頂部30cmまでは特に指定のない限り、一層の厚さ30cmずつ施工し、両側均等にランマー等を用いて、十分に突き固めを行ってください。



注意

- この商品は専門施工が必要です。販売代理店または専門施工店にご相談ください。施工に不備があると、損傷などの原因になることがあります。

インフラテック株式会社

本社
〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
Tel.099(252)9911 Fax.099(259)4100
<http://www.infratec.co.jp/>